

④ 不真面目商店

鳥取市内の中心市街地にある空き家を活用した地域交流スペースとして、2022年8月に開店した。幅広い世代が気軽に立ち寄れる場としてイベントや趣味の会などを定期的に開催し、子どもや学生、地域住民をつなぐことを目指して活動に励む。

空き家を活用したまちづくりに携わりたいと、市内で開催されたまちづくりワークショッププログラムに参加した、北海道出身で東京大工学部を休学中だった



地域交流に空き家を活用



朝コーヒーで地域住民と会話を楽しむ学生ら

た藤内道広さんらが立ち上げた。藤内さんが大学復学後は入れ替わりで店長を務め、現在は鳥取環境大経営学部2年の永石眺也さん(20)が学生リーダーとして活動する。

毎週火曜日に開催する朝コーヒーをはじめ、スマホ教室や編み物教室、夜の保健室には、地域の子どもや

高齢者、学生など幅広い世代が交流する場として定着しつつある。手作りの木製ボックス「棚オーナー制度」を設置して、ハンドメイド作品や缶バッジ、本など趣味や活動を披露する人たちに貸し出すことで持続可能な仕組みづくりを目指している。

地域を元気にする県民の優れた地域づくり活動を表彰する「令和7年度鳥取県ミラクル・とっとり運動・SDGs活動表彰」の学生部門(大学生の部)で最優秀賞を受賞した。

永石さんは「これまで育まれた仕組みや交流が今後も定着するよう、学生や地域の人々が支え合い、つながりが深められる場として取り組んでいきたい」と展望する。